

自主協定検討会 報告書

目次

はじめに（調査の目的）	1
第1章 自主行動計画による自主的取組について	3
1．経団連自主行動計画の概要	3
(1) 各種の目標	3
(2) 各種の地球温暖化対策	3
2．自主行動計画の評価	4
(1) 目標	5
ア．個別業種ごとの目標	5
イ．統一目標と業種ごとの目標の整合性	5
ウ．統一目標と地球温暖化対策推進大綱の目標との整合性	7
エ．評価	8
(2) 参加事業者数についての分析	8
ア．分析の視点	8
イ．自主行動計画のカバー率	8
ウ．評価	9
(3) 外生的要因を除いた業界の努力分についての分析	10
ア．分析の視点	10
イ．製造業の二酸化炭素削減量は、電力の二酸化炭素排出原単位の改善及び生産量の減少に大きく依存	10
ウ．製造業の IIP 当たり二酸化炭素排出原単位、エネルギー消費原単位は大幅に悪化	11
エ．鉄鋼、窯業・土石は IIP 当たり二酸化炭素排出原単位が大幅増加	12
オ．鉄鋼、窯業・土石を除いた製造業全体は、電力の二酸化炭素排出原単位の改善に大幅依存	14
カ．評価	15
(4) 目標の履行を確保するための仕組みの分析	16

ア．分析の視点	16
イ．経団連自身による自主行動計画のフォローアップ	16
ウ．関係審議会による自主行動計画のフォローアップ	18
エ．評価	21
3．まとめ	22
(参考文献)	23
第2章 諸外国の自主協定のレビュー	24
1．欧州における自主協定について	24
(1) 欧州における自主協定の定義	24
(2) 欧州各国における自主協定の概要	25
2．欧州各国における自主協定について	28
<1. ドイツ>	28
(1) 自主協定制度の概要	28
(2) 地球温暖化対策としての自主協定の活用	31
<2. イギリス>	33
(1) 自主協定制度の概要	33
(2) 地球温暖化対策としての自主協定の活用	35
<3. デンマーク>	37
(1) 自主協定制度の概要	37
(2) 地球温暖化対策としての自主協定の活用	39
<4. オランダ>	41
(1) 自主協定制度の概要	41
(2) 地球温暖化対策としての自主協定の活用	43
<5. フランス>	48
(1) 自主協定制度の概要	48
(2) 地球温暖化対策としての自主協定の活用	50

3. 欧州各国における自主協定と我が国における自主行動計画との比較	51
(1) 履行確保手段、法的拘束力	51
(2) 目標レベル	51
(3) 進行管理、透明性・公正性の確保	52
(4) その他	52
(参考文献)	55

第3章 京都議定書の6%削減目標を確保するための手法の一つとしての自主的取組の活用の在り方について 56

1. 検討すべきオプション	56
2. 検討の視点	56
3. 実効性の確保について	57
(1) 幅広い参加者の確保と目標の設定について	57
(2) 履行を確保するための措置及び不履行の場合の措置の確保	59
(3) 協定への規定内容	62
4. 透明性、信頼性の確保について	62
5. 留意事項	64
(1) 独占禁止法との関係	64
独占禁止法の目的と事業者団体	64
自主協定と独占禁止法	65
(2) WTOルールとの関係	67
6. まとめ	69
(参考文献)	70

おわりに 71

コラム1：経団連自主行動計画の有効性、目標、対策	17
コラム2：欧州における「自主協定」の定義	25
コラム3：オランダにおける「自主協定に係る一般的なガイドライン (1995)」の概要	43